

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
 ※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
 ※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ハノイ国家大学外国語大学	氏名	
国名	ベトナム	学籍番号	
留学期間	2022年 8月 ~ 2023年 6月	記入年月日	2023年 7月 17日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野:			
科目名	Introduction to Southeast Asian Cultures	科目名	Japanese Economics
授業内容	ASEAN地域の文化や政治、経済などを学ぶ。	授業内容	日本の経済を歴史と関連させて学ぶ。
授業形式	講義、グループによる発表	授業形式	反転授業
単位数	2	単位数	3
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	多くはない	宿題の量	予習の量が多い
コメント	グループワークがあり、ポスター制作やプレゼンテーションがあります。また、小テストと期末テストがあります。	コメント	反転授業のため、事前に準備をする必要があり、予習が多いです。成績は授業参加と2回の試験、期末レポートで決まります。
科目名	Intercultural Communication and Conflict Resolution	科目名	
授業内容	異文化間でのコミュニケーションの違いや対応方法などについて学ぶ。	授業内容	
授業形式	講義、グループによる発表	授業形式	
単位数	3	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	
宿題の量	少ない	宿題の量	
コメント	グループワークがあり、毎授業でグループによるクイズの時間があります。グループでのクイズ、中間ポスター制作、最終プレゼンテーションと授業参加によって成績が決まります。	コメント	

6	医療保険についてお書きください	
	渡航前に加入した保険	
	OSSMA Plus 上乗せ海外旅行保険	
	留学先大学にあった医療保険制度	
	なし	
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)	
	内科	
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)	
	(現地通貨)	
	渡航旅費	11,906,910 70,000 円
	帰国旅費	11,906,910 70,000 円
	引越し(往復で)	0 0 円
	保険	14,648,901 86,120 円
	語学研修費	0 0 円
	留学先学費	0 0 円
	本学学費	34,019,743 200,000 円
	教材費	100,000 587 円
	住居費	22,917,000 134,727 円
	食費	42,524,679 約250,000 円
	その他(ベトナム)	8,900,000 52,322 円
	(手続き等)	38,272,211 約225,000 円
	(交際費、)	51,029,614 約300,000 円
	合計	236,225,968 1,388,756 円
	換算率 (170VND = 1 円)	
	受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください	
	業務スーパー奨学金	
8	留学前の準備について教えてください	
	日本から持参すべきもの	
	ほとんどのものは現地で購入できます。ハノイには日本の製品を取り扱うお店が多いです。ただし、日本で買うよりも価格が高いのである程度のは日本から持ってきた方が良いと思います。常備薬、化粧品、生理用品、日本食などは可能な限り持って行くが良いと思います。また、ハノイの冬は寒いので冬用のダウンを持って行けばよかったと思いました。現地でも購入できますが正規品は価格が高いので、あらかじめ日本でウルトラダウンのようなかさばらないものを用意しておけばよかったと思いました。ヒートテック等もあると良いと思います。その他は、PCや文房具など学習に必要なもの、携帯をSIMフリーの設定しておくなどの準備があれば良いと思います。	
	留学前にしておけばよかったこと	
	ベトナム語の勉強です。日常生活で英語が通じないことがほとんどなので、ベトナム語をもっと勉強しておけばよかったと思います。留学当初からある程度の基礎知識があれば生活や大学でベトナム人とベトナム語での会話ができて、もっと充実して楽しかったのかなと思います。	

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>学習面では、授業でベトナム語が使われ、授業の連絡もベトナム語であったこと、急な休講があり、授業も時間通りに始まらないこと、などです。どれも回数を重ねるうちにその状況に慣れました。また大学として留学生を受け入れる体制が整っていないので、学籍番号やメールアドレスの発行などを始めとして、授業に関する部分で全体的に不便さを感じました。生活面では、時間にルーズなベトナムの文化、寮での生活(特に、寮の担当者はほとんど英語が話せないこと)、交通量の多さ、などです。こちらも生活をしていく中で慣れました。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>学習面としては、大学の授業でグループワークが多かったので、グループで協力して物事を行う力が身についたと思います。ベトナム人学生はプレゼンテーションが上手な学生が多く、勉強になりました。また、ベトナム語が日常会話程度にはできるようになりました。ベトナム語の授業だけでなく、日常生活でベトナム語を使うことができるので、ベトナム語を勉強する環境は良いと思います。精神面も強くなったように感じています。ベトナム人との交流やルームシェアを通して多様な価値観に触れ、理解できないようなこともありましたが、違いを受け入れられるようになりました。また、少しのことでは動じなくなったように感じています。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>卒業論文の執筆に向けて、ベトナム人にインタビュー調査を行う予定です。また、ベトナム語の勉強を継続して行きます。進路は日系企業に就職する予定です。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>留学を通して、多くのことを体験し、考え、成長できたと感じています。留学を目指しているのであれば、その目標に向かって頑張ってください。ベトナムでの留学は、留学の目的としてベトナムに興味があって文化などを体験してみたい、ベトナム語を勉強したいといったのがあれば、留学先としておすすめします。一方で英語力を伸ばしたいと考えている人にはあまりおすすめはできません。というのも、授業では英語を使うことができますが、授業外では英語を使う機会が少なかったからです。またベトナム語ができた方が留学生活がさらに楽しくなると感じました。ベトナムでの生活は本当に楽しかったです。ベトナム人は優しくフレンドリーで色んな人が話しかけてくれます。ハノイは治安が良いですし、生活もしやすいです。エネルギーがあり、日々変化し続けるベトナムで過ごす10ヶ月は刺激が多く、学びの多い日々でした。留学を目指す皆さんを応援しています。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

(許可する(写真含む) 写真掲載のみ不可 許可しない)

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。

ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。